

# インフラに依存をしない水の再生循環ソリューション

小規模／大規模

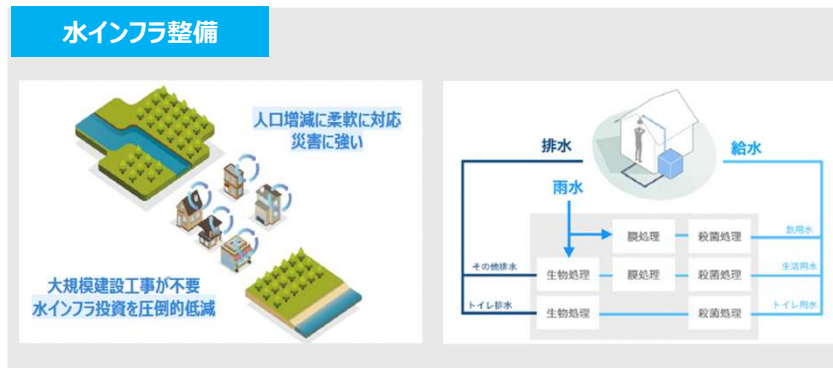
インフラ

防災

## 技術/サービス概要

### 実現する地域社会のイメージ

- ・配管老朽化、管理人材不足等によって上下水道の維持が困難な地域に対して、新たな水インフラの選択肢を提供。
- ・広域配管を不要にすることで、人口増減に柔軟に対応できる給水手段を実現し、災害レジリエンス向上にも繋がる。
- ・大規模建設工事を不要にすることで、投資コストを抑制し、水道財政の改善に対処。
- ・水再生循環技術により、水資源に乏しい環境でも安定的な水供給を実現。



## 技術/サービス情報

サービス分野（大）	インフラ/防災
サービス分野（小）	小規模分散型水循環システム
サービス購入者	自治体及び法人事業者
サービスの概要	使った水をもその場で再生循環し、安全な水として再利用することが可能なシステムを提供。現在は循環型手洗いスタンド「WOSH」、ポータブル水再生システム「WOTA BOX」を販売。全生活雑排水に対応した住宅向け「小規模分散型水循環システム」の実証に成功し、2023年から、国内外の自治体・政府等への導入を開始。
サービス利用（受益）者	島民、職員・従業員、顧客、一般利用者

サービスにより期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少及び水道設備老朽化に伴う水道財政赤字改善</li> <li>・水源確保課題による給水量の不足、高齢化及び過疎化による管理人材不足対策</li> <li>・災害時の断水中の生活用水確保、感染症対策</li> </ul>
サービスの特性・優位性	独自の水処理自律制御技術により、全生活雑排水に対応可能な、世界最小規模の水再生システムを実現
対応可能な地理特性	・通信環境可能な地域

# インフラに依存をしない水の再生循環ソリューション

小規模／大規模

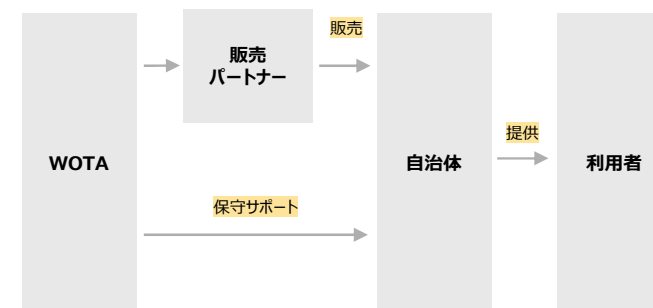
インフラ

防災

税別価格（参考）		イニシャル	ランニング
	WOSH	本体 150万円	消耗品1セット 38,750円
WOTA BOX	本体 498万円	消耗品1セット 148,000円	
住宅接続型 水循環システム	(開発中)		
※消耗品セットの詳細 WOSH : 手洗い 1,500~2,000回分 WOTA BOX : シャワー100~200回分 ※その他費用 WOSH : 初期費用9.8万円、保守サポート費用15万円/5年 WOTA BOX : 保守サポート費用49万円/5年			
無料トライアルの有無	無		
購入までの所要期間 (参考)	2~4週間		
その他 (補足事項及び注意事項)	(支援実績) WOTA BOX 2万人以上の入浴支援 WOSH 200万回以上の手洗いを提供 ※2023年12月時点実績（令和6年能登半島地震における半島全域での災害支援実績除く）		

サポート体制  
および関係者  
(導入時・導入後)

WOSH、WOTA BOX



## 企業情報

事業者名	WOTA株式会社
所在地	東京都中央区日本橋馬喰町1-13-13
設立年	2014年
URL	<a href="https://wota.co.jp/">https://wota.co.jp/</a>
問い合わせ先	<a href="https://wota.co.jp/form/inquiries/">https://wota.co.jp/form/inquiries/</a>

# インフラに依存をしない水の再生循環ソリューション

小規模／大規模

インフラ

防災

## 技術/サービスの導入実績

離島での  
導入事例

東京都利島村／利島／孤立小型

（人口）327人（R2 国調）

【住宅接続型水循環システム】

WOTA(株)、ソフトバンク(株)、北良(株)との共同実証で、既存インフラに接続不要のトレーラーハウス型の居住施設を整備し、既存水道より安価な水供給、及びインフラ制約を受けない住宅供給を検証



【WOSH】

利島村役場や、勤労福祉会館などの公共施設に、職員や島民の衛生対策として導入



導入自治体・利用者  
からの声

- ・海水淡水化装置の高額なコストが軽減できると財政負担を減らすことができる。
- ・離島故にインフラ整備の課題が多く、その制約を受けないことで住宅建設のハードルが下がり、村の更なる発展に繋がることに期待。